

**4月10日(火) 3中学校を統合した新しい八海中学校が開校式を行いました**

城内、五十沢、大巻中学校を統合した八海中学校が開校式と入学式を行いました。

開校式では、林市長が坂西校長に、校章が刺繍された校旗を授与しました。新しい校歌が紹介され、生徒、職員と会場内の全員で歌いあげました。

校章は、八海山の「八」と市の花「カタクリ」がモチーフになっていて、校歌には、「八海」「魚野川」「カタクリ」など南魚沼市にちなんだ言葉が盛り込まれています。



**3月24日(土) 南魚沼市交流大使の委嘱式を行いました**

南魚沼市のさまざまな魅力を伝え、観光客を含む交流人口の拡大を目的とした交流大使に、ニューヨーク新潟県人会会長やモンテネグロ名誉領事を務める実業家の大坪賢次さんを委嘱しました。

大坪さんは、委嘱式で「故郷・南魚沼を離れて、アメリカに渡り、なかなか故郷を訪問する機会がありませんでした。これからは故郷を訪問したいと思います。アメリカとヨーロッパとその間の南魚沼市との交流を図りながら、故郷の発展のために寄与したいと思っています」とあいさつをしました。



**3月2日(金)・5日(月)・22日(木)・23日(金) 南魚沼市立小中学校と総合支援学校で卒業式が行われました**

3月2日(金)と5日(月)に市立6中学校で、22日(木)に総合支援学校で、23日(金)に市立小学校19校で卒業式が行われました。

総合支援学校では小学部2人、中学部4人、高等部8人に、市立小学校では482人に、市立中学校では509人に卒業証書が授与されました。

総合支援学校では、卒業生たちが、家族、先生、地域の人など支えてくれた人に向けて、「ありがとう」のパネルを使って感謝の気持ちを伝えました。

写真は、総合支援学校の卒業式の様子です



**3月17日(土) オリンピック出場選手がデモンストレーションを行いました**

石打丸山スキー場内のガンホー・モンスターパイプで、プロスノーボード選手による公開デモンストレーションを行いました。

デモンストレーションには、平昌オリンピックに出場した戸塚優斗選手と富田せな選手、バンクーバーオリンピックとソチオリンピックに出場した青野令選手や富田のき選手、平野流佳選手、山形泰聡選手ら6人のプロ選手が参加し、世界レベルの滑りを披露しました。プロ選手の後には市内のジュニア選手も滑り、日ごろの練習の成果を披露しました。



**3月12日(月) 大里一宮神社春季大祭が開催されました**

この祭りは、大里地区で毎年3月12日に開催される農業にまつわる祭礼です。「農具市」の名前でも知られ、春を告げる行事として親しまれています。一般的な祭りではあまり見かけない農具やわら細工、竹細工などが露店に並び、一宮神社では田畑の「虫除け」のお札を取り扱います。

春の陽気の中、多くの人が訪れ雪上に並べられたすげ笠や竹かごなどを買い求めていました。

